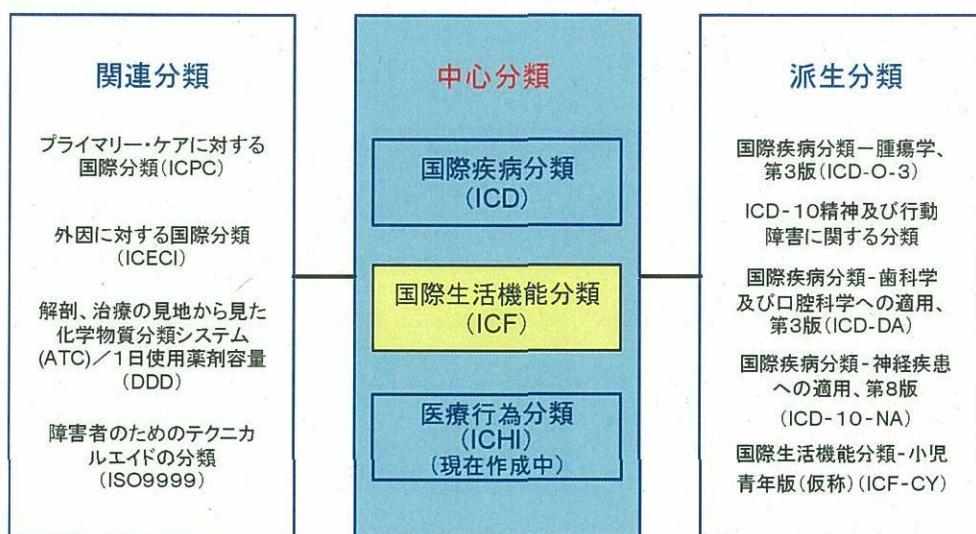


1. WHO-FICの構成

WHO-FIC (WHO国際分類ファミリー) は図1のような構成になっている。

ここにみるように、大きく3つのグループからなり、中央に「中心分類」、その両脇に「関連分類」と「派生分類」がある。

図1. WHO国際分類ファミリー(WHO-FIC)の構成内容



出典:WHO

1) 中心分類 (Reference Classifications)

単に中心にあるというだけでなく、英文名が示すように、他のすべての分類がそこに refer する（参照する、関係づける）という、中心的な役割をもっている。

中心分類として現在確立されているのは ICD-10 (国際疾病分類、改訂第 10 版) と ICF であり、それに加えて「医療行為の分類(ICHI)」が現在検討中である。

2) 派生分類 (Derived Classifications)

中心分類にもとづき、それぞれの目的に応じて、その一部を拡大したり、改変したり、追加したりした分類。

3) 関連分類 (Related Classifications)

中心分類を部分的に取り入れたり、分類構造の一部が関連をもっているような分類で、今後の改訂の中で緊密な関連性をもつようになることが期待されているもの。